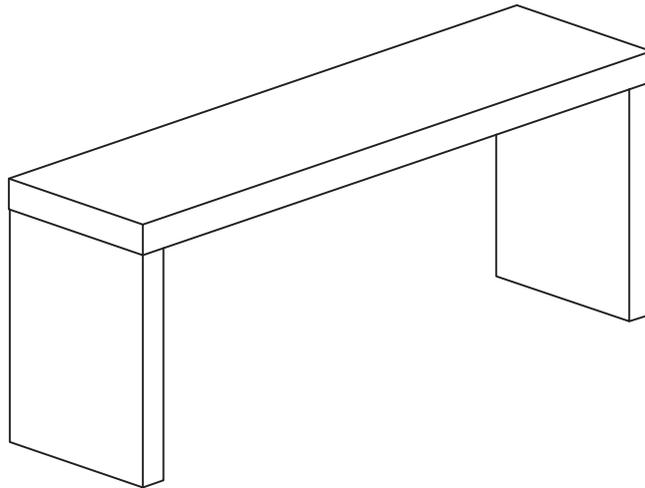


cafe bench series



※ cafe bench 110/130/150 のサイズ共通の組立説明書になります。
※ 別紙の『連結金具のカムロックについて』も必ずお読みください。

注意事項

- ・ 組立前に部品の不足等をご確認ください。
- ・ 組立の際は床などを傷つけないよう注意してください。
- ・ 定期的にネジ等の部品を増し締めしてください。

A



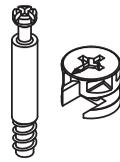
木ダボ
 $\Phi 10 * 40\text{mm}$
x 4

B



木ダボ
 $\Phi 8 * 40\text{mm}$
x 4

C



カムロックセット
x 8

D



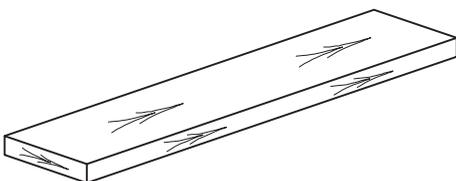
ワッシャー
x 4

E



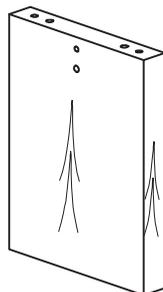
簡易レンチ
x 1

[a]



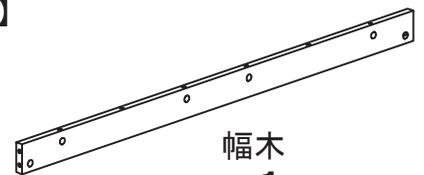
天板
x 1

[b]



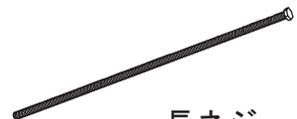
側板
x 2

[c]



幅木
x 1

[d]

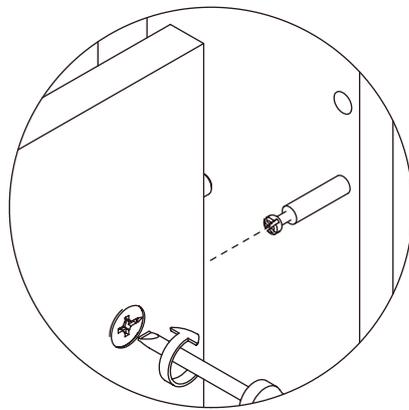
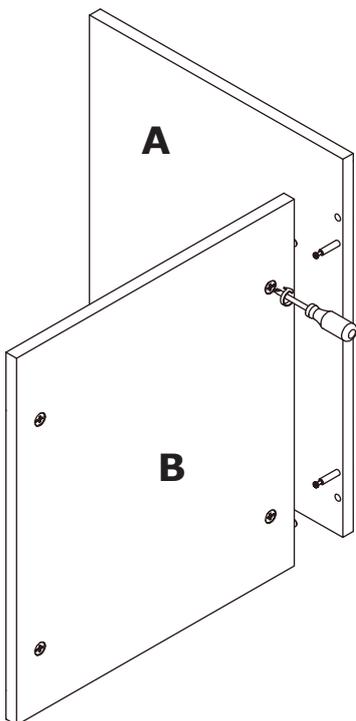
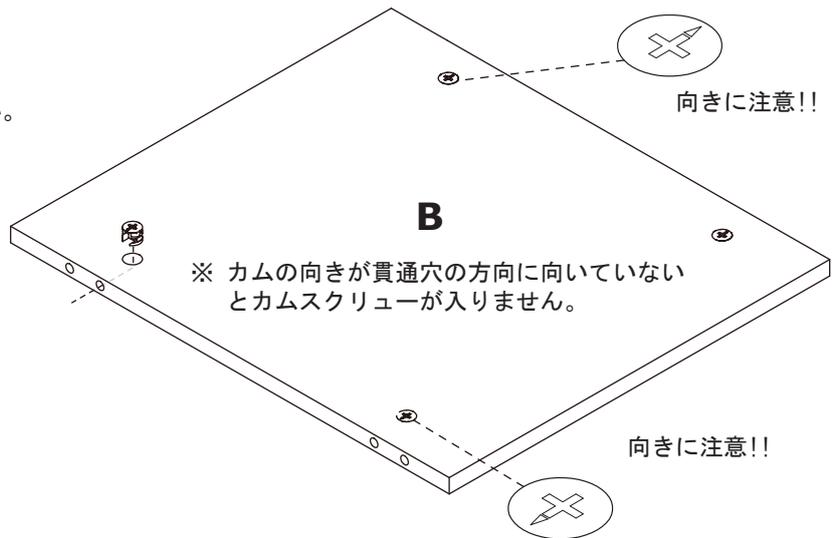
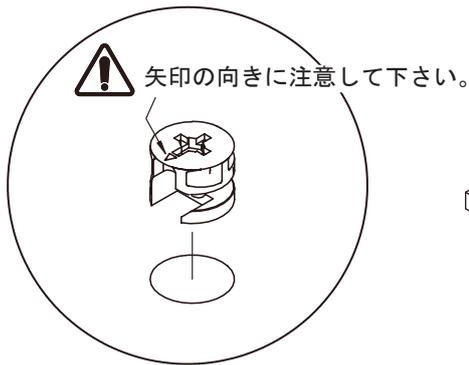
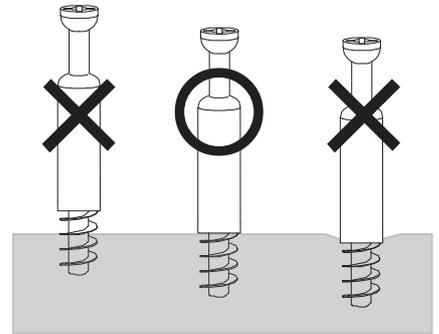
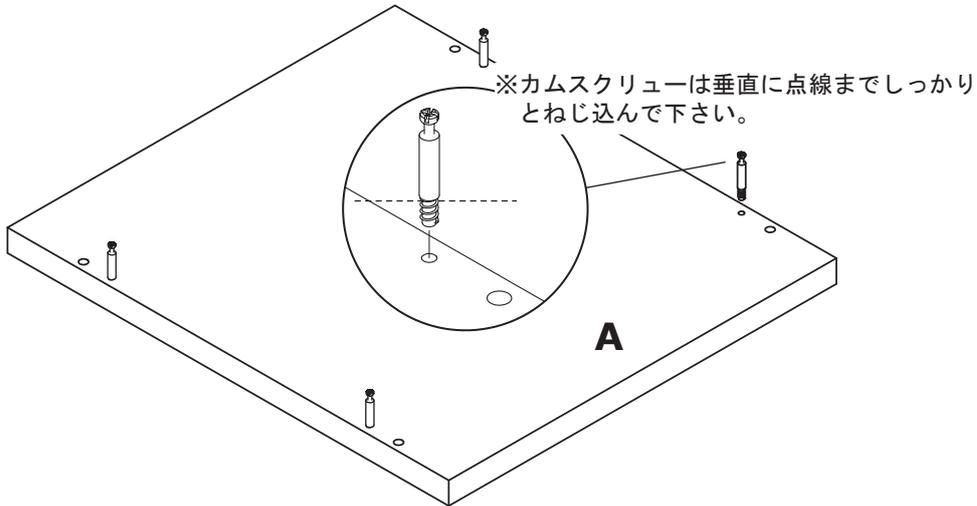
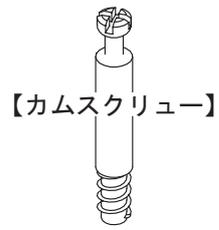


長ネジ
x 4

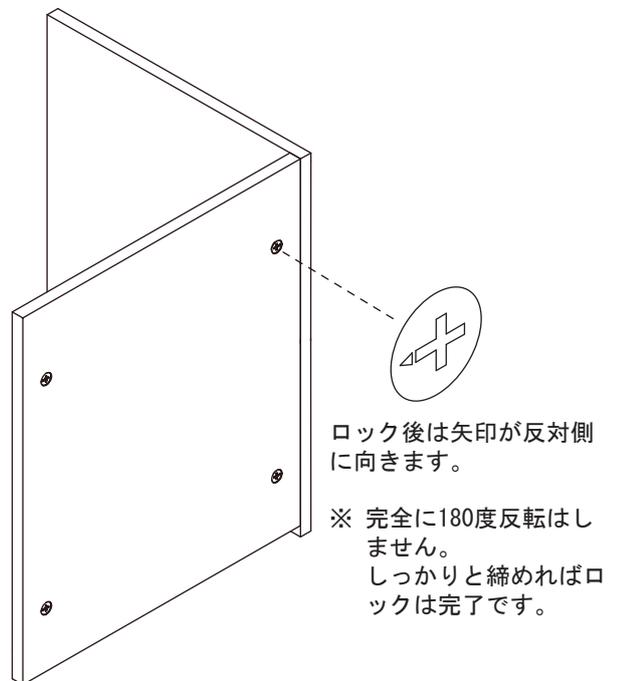
《連結金具のカムロックについて》

弊社取り扱いの組立て式家具には、カムロックと呼ばれる連結方法が多用されています。

カムとカムスクリーが、下のように組み合わせることで、強固な連結をします。

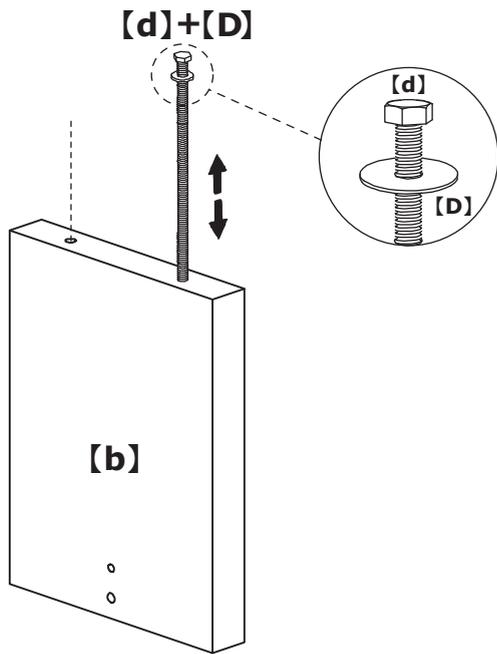


板同士を連結後、マイナスドライバーで時計回り(右回り)に回転させてしっかりとロックを掛けます。

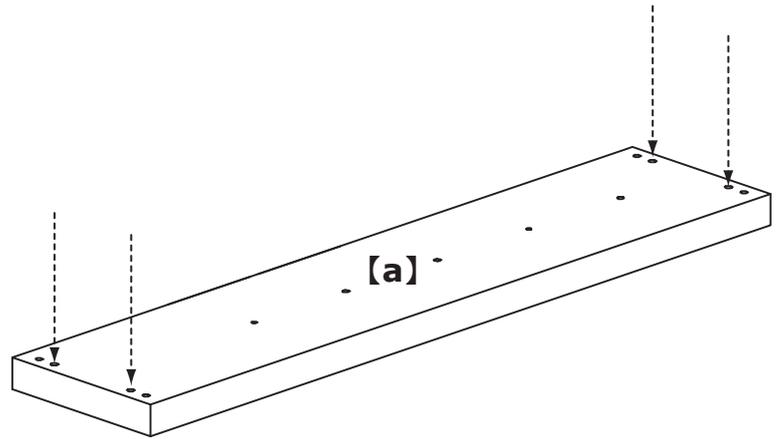


step 1

- ① **【b】** の側板の貫通穴に **【d】** を差し込み、木屑などが入っていないか確認してください。
(この時 **【D】** ワッシャーも入れる。)

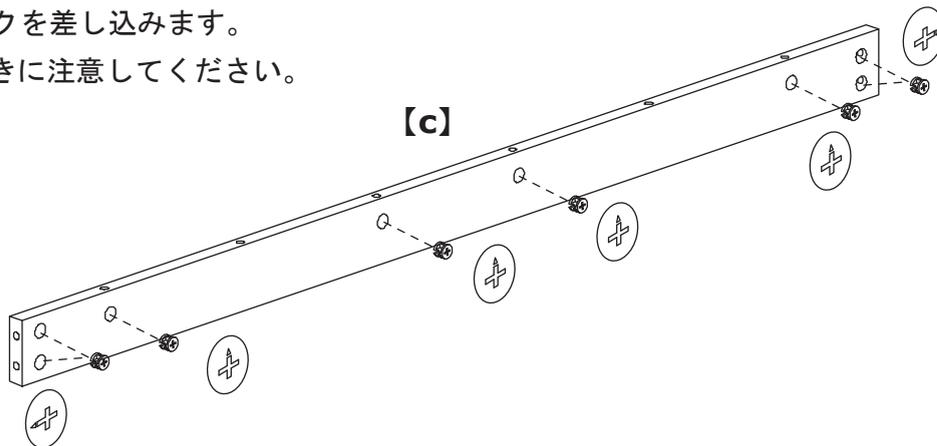


- ② **【a】** の天板の対象箇所にも木屑などが入っていないか確認してください。



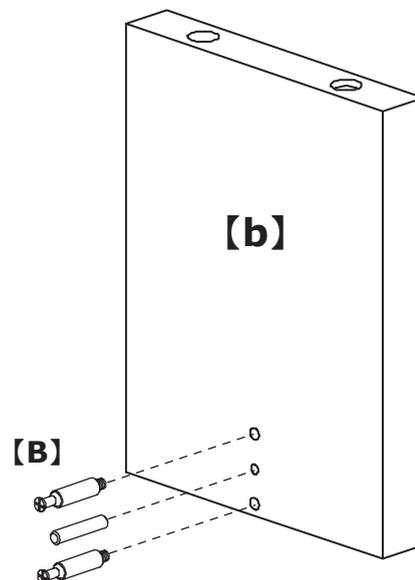
step 2

- 【c】** の板にカムロックを差し込みます。
☒を参考に矢印の向きに注意してください。



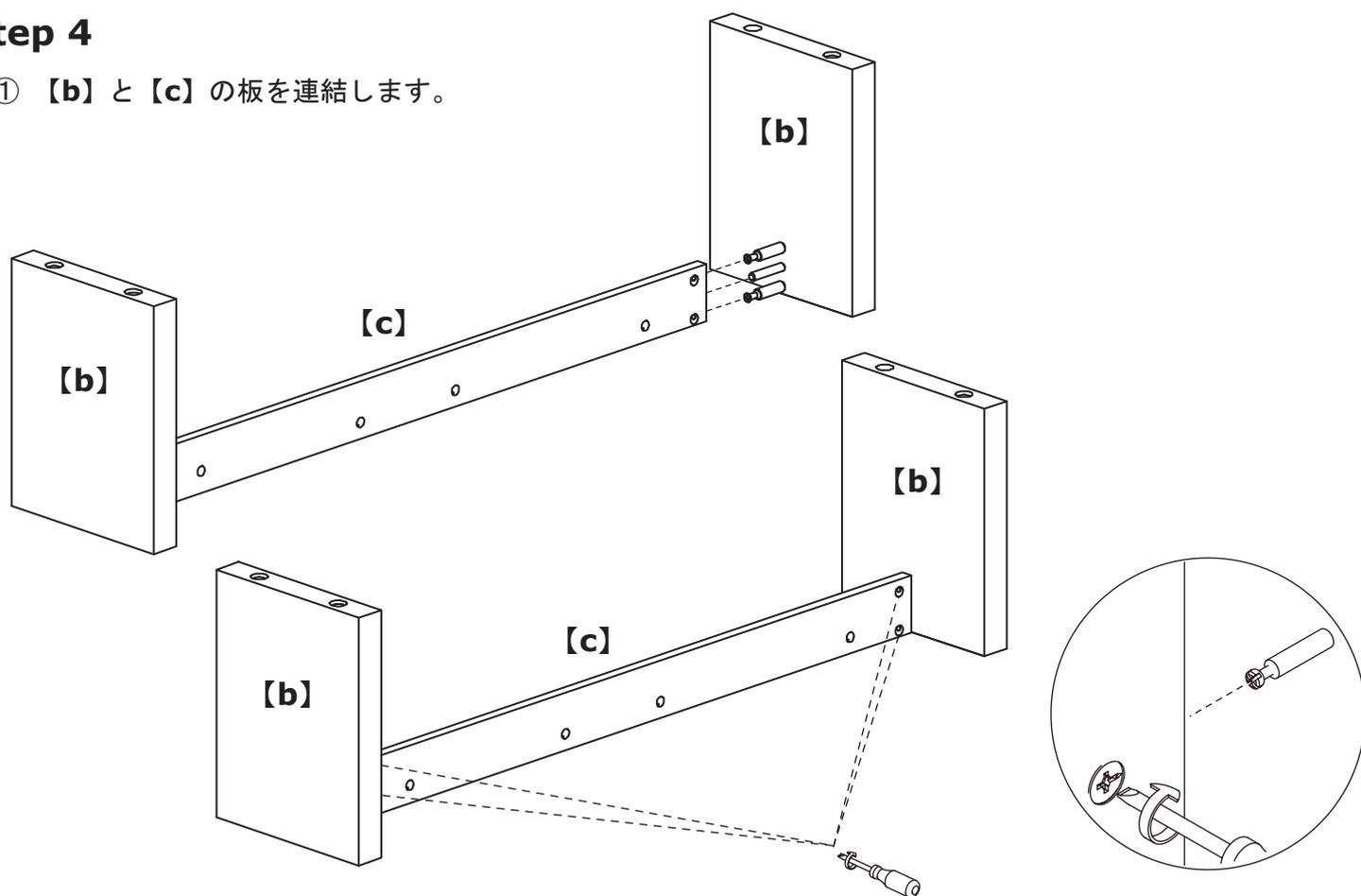
step 3

- 【b】** の板にカムスクリューと **【B】** の細いダボを取り付けます。



step 4

- ① 【b】と【c】の板を連結します。

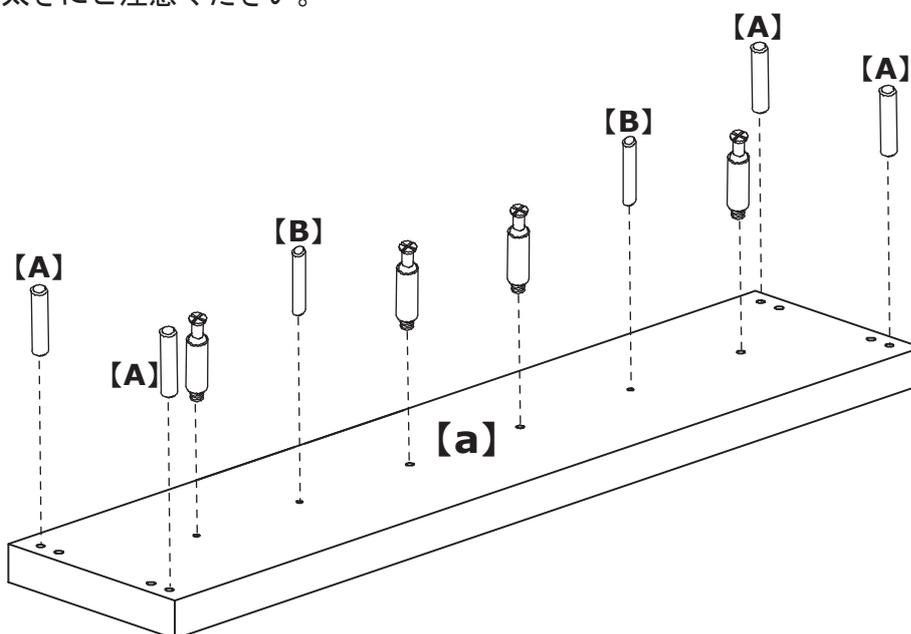


- ② 板を連結後、マイナスドライバーで時計回り(右回り)に回転させてしっかりとロックをかけます。

step 5

下図を参照して【a】の板にパーツを取り付けてください。

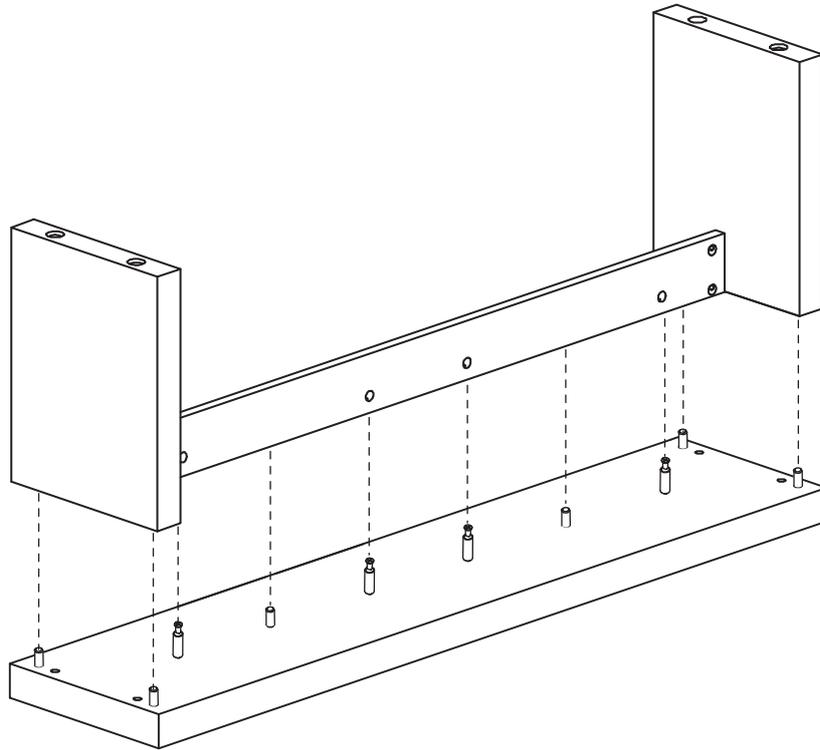
※ 穴の位置やダボの太さにご注意ください。



step 6

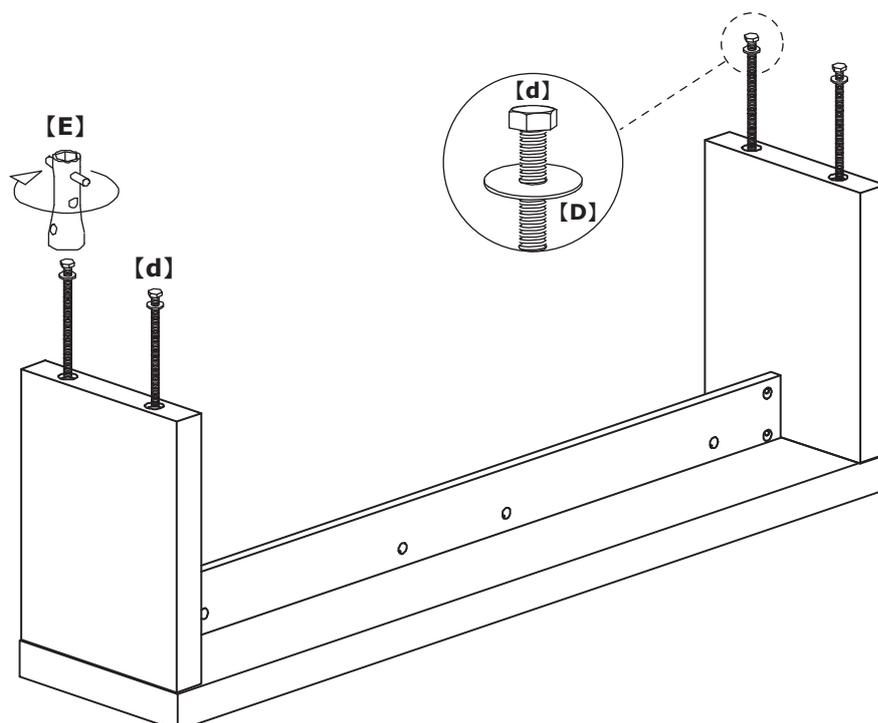
① 天板部分と脚を連結します。

※ カムロックの矢印の方向が正しい方向を向いているか確認してください。
間違った方向を向いていると、連結ができなかったり、パーツが破損する
場合がありますのでご注意ください。



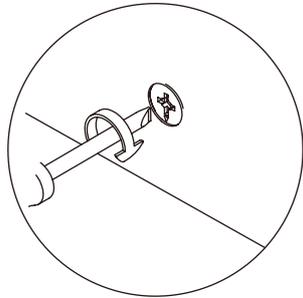
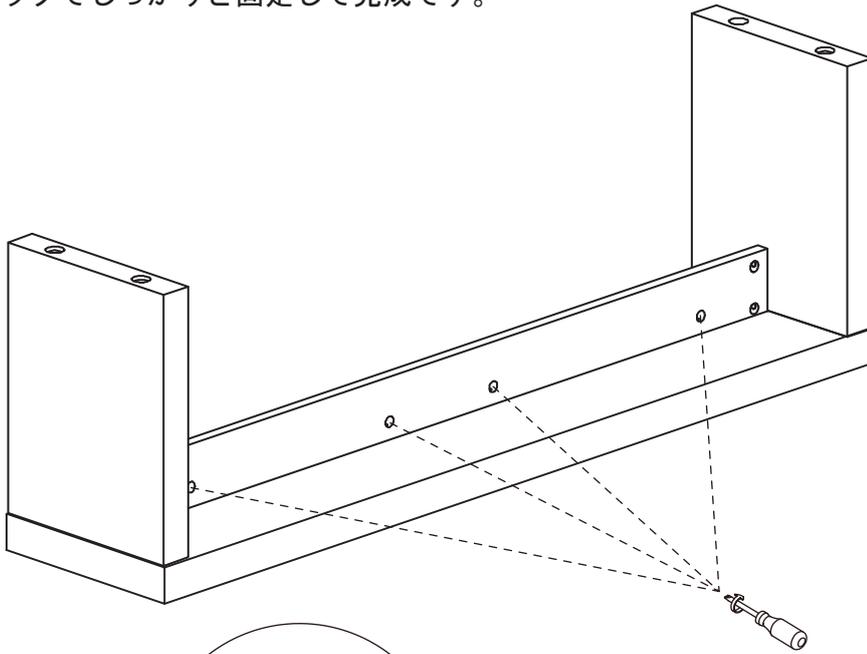
② 【d】の長ネジを付属の六角レンチ【E】でしっかりと固定します。

※ 【D】のワッシャーの入れ忘れにご注意ください。
※ まず全ての箇所を仮留めし、その後に全ての箇所をしっかりと固定してください。



step 7

最後にカムロックでしっかりと固定して完成です。



※ マイナスドライバーで時計回り(右回り)に回転させてしっかりとロックをかけます。